



Jump Up Women

ワーキンググループ

SAGA WG

2018年度活動報告
2018.04 ~ 2019.03

“女性の活躍推進佐賀県会議”とは、

女性の社会進出を考え、女性とその柔軟なセンスを發揮し、日本経済において活躍することができる社会の実現のために経済団体、地域社会が一体となって取り組むプロジェクトです。

女性の活躍推進佐賀県会議の取り組みを進めるため、県内各企業から集まったメンバーが

Jump Up Women SAGA (ワーキンググループ) を組織し、「重点活動項目」に資する事業についての検討や調査、自己研鑽など、

経済界のリーダー（企画委員会）の下、核となり活動しています。



▲ 第4期ワーキンググループメンバー

会員数・自主宣言数が 年々増加しています！

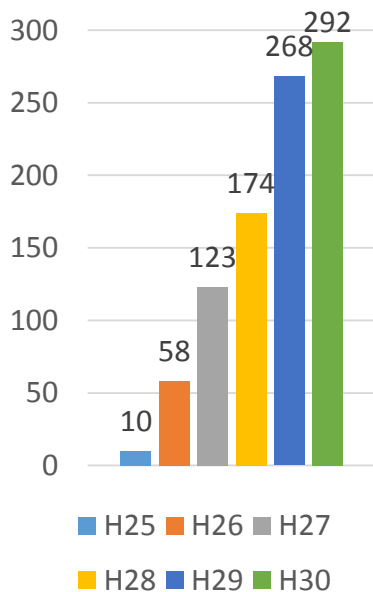
● 年度別登録数一覧

	H25	H26	H27	H28	H29	H30*	合計
会員登録数	10	48	65	51	94	24	292
自主宣言登録数	0	0	39	38	40	24	141

※H30年度はH31.1.31時点

● 業種別登録数

業種	合計
建設業	101
製造業	27
卸売・小売業	21
サービス業	20
医療・福祉	15
情報通信業	13
金融・保険	13
行政	13
個人	13
CSO	9
その他	47
合計	292



登録数
292

2019/1/31現在

月	ワーキング活動
4月	4/20 キックオフワークショップ（第1回）
5月	5/18 イクボス冊子仕様書作成（第2回） 5/24 女性活躍推進セミナー（講師 榊生堂 副島執行役員）
6月	6/15 今後の活動について討議（第3回）
7月	7/30 経営者向け講演会（講師 サイボウズ(株) 青野社長） 受付、聴講（第4回）
8月	8/3 第1回セクハラ問題意見交換会、 本年度取組事項について討議（第5回）
9月	9/7 WE-Net福岡 第2回定例会視察 9/13 イクボス冊子企画コンペ参加 9/21 第2回セクハラ問題意見交換会 WE-Net福岡視察報告、来年度事業について討議（第6回） 9/27 サガ・ウーマン・ネット主催セミナー 「アナウンサーに学ぶ！伝わる話し方」
10月	10/19 本年度取組事項について討議（第7回） 10/17～イクボス冊子取材同行 イクボス冊子取材、構成、冊子編集作業（10月～1月）
11月	11/16 佐賀県会議会員向け情報発信について詳細討議（第8回）
12月	12/5 WE-Net福岡 第3回定例会視察 12/21 佐賀県会議会員向け情報発信誌作成（第9回）
1月	1/18 佐賀県会議会員向け情報発信誌作成（第10回） 1/末 イクボス冊子完成
2月	2/8 サガ・ウーマン・ネット主催セミナー 「ハラスメントとメンタルヘルス」 2/12 WE-Net福岡 第4回定例会視察 2/15 企画委員会準備（第11回）
3月	3/8 活躍したい女性のための交流会2019 3/15 企画委員会参加 WG H30年度活動内容報告（第12回）

5/18

「取り組みの合意形成と
イクボス冊子の仕様決め」

4/20

「キックオフ
ワークショップ」

第1回目の会議が開催され、今年度のワーキンググループメンバーが集まりました。本年度は、メンバーがファシリテーターを務めることもあり、お手本として、企画委員の福成有美様にファシリテーターを務めていただき



▲(株)アテンド 福成代表

まは、①ワーキンググループの位置づけと目標の確認、②メンバーの自己紹介、③本年度の活動概要とスケジュール、④「活動企画会議」のワークショップの流れで進めていただきました。

初めてメンバーになった方も多く、最初は皆さん緊張した様子でしたが、徐々に打ち解け、最後のワークショップでは、和気あいあいとした雰囲気、それぞれが女性の活躍推進への熱い思いを、本年度の活動の企画として出し合うことができるようになっていました。これから1年間、このメンバーで活動していく実感がわき、良いスタートを切ることができたと思います。

第2回目の会議では、メンバーの持ち回りの先陣をきって、吉牟田がファシリテーターを務めました。

会議は、①本年度のワーキンググループで実施する取り組みの合意形成、②昨年度の会議で決定していた「イクボス冊子」作成に向けての仕様決めを行いました。



▲(株)佐賀電算センター 吉牟田氏

取り組みの合意形成では、前回のワークショップで出された意見を基に、「先進企業・先進県等への視察」、「前向きな取り組み事例を会員企業へ紹介」、「イクボス冊子PRイベント」が決まりました。また、「イクボス冊子」の仕様決めについては、どういった冊子にしたいか、ワーキンググループとしての関わり、大切にしたいことなどの意見を出し合い、仕様の項目としていきました。

皆さん、現実的で真剣な意見が多く、常に女性の活躍推進を考えられていることが実感でき、また、お互いにメンバーの考え方も徐々に理解できてきて、グループとしての成長も感じられる会議となりました。



(株)佐賀電算センター 吉牟田

in 松尾建設 新社屋

6/15

「今年度の
取り組みについて討議」

第3回目の会議は、5月に移転したばかりの松尾建設新社屋で行いました。佐賀県産木材を最大限に使った会議室で木の香りを感じながら、設計に関わった女性社員から建物の説明をいただきました。メンバーからは絶賛の声と、新鮮味ある意見も多数ありました。

当日は、今年度の具体的な取り組み(誰が・どのように・目的)を決定しました。今の位置確認をすることによって、課題と目標が見えそれに対する行動計画を立てることができます。ひと月に1回、数時間の会合という厳しい環境で、多項目の課題に対し討議することは容易ではありません。しかし、メンバーが積極的に意見を交わしまとめ上げることができたことは、これも女性リーダー力の向上と言えよう。



▲松尾建設新社屋の会議室



松尾建設(株) 山田

9/7

WE-Net 福岡視察

先進県視察は、第4期WGメンバー内で『他県の取組はどんなものだろうか?』『私たちに何が足りないのか?』といった意見から始まりました。

今期メンバーのテーマ、[未来の佐賀を作るための仕掛けづくり][自走できるWG]の目指すところと重なる部分もあり、現在の受動型から主導型へと意識を変えるきっかけとなりました。



WE-Net 福岡とは?

2014年10月に「女性の活躍推進福岡県会議」内に立ち上げられた女性管理職のネットワーク団体。福岡県に事業所がある企業や団体の課長・部長クラスの女性管理職が対象となる。

1年間で1期として、毎期ごとに企業や団体から推薦された35~40人が登録し、四半期に1回の定例会を中心とした活動に取り組む。

これまでの会員は、福岡県の大曲昭恵副知事をはじめ、社内初の女性執行役員や関連会社の社長に昇進を果たすなど、各界で大きく活躍している。

5/24

講師：(株)資生堂 執行役員 副島 三記子 氏
 女性活躍推進セミナー 『もって輝く私へ！資生堂の挑戦』

(株)資生堂 執行役員の副島三記子さんを講師としてお招きして女性活躍推進セミナーを開催し、97名の方にご参加いただきました。サガ・ウーマン・ネットでは、チラシの作成、当日の受付、司会進行、アンケートの作成・集計等を行いました。

講演では、これまでの家庭と仕事との両立支援からキャリアアップへシフトする資生堂の女性活躍の3ステージを中心に紹介され、結びに真のキャリアアップの実現のための助言として「完全主義は捨てる」、「ポジティブマインド・プラス思考・楽観的であれ」等々珠玉のメッセージが贈られました。参加者からは「今、自分が悩んでいる事のヒントをたくさんもらえた」、「キャリアアップなど今後会社で働くための考え方が少し変わった」などの意見が寄せられるなど大好評でした。

※2018年12月で御退職されています。



2018年5月24日撮影

9/27

講師：学校法人旭学園 理事長 元サガテレビアナウンサー内田 信子 氏
 女性活躍推進セミナー 『アナウンサーに学ぶ！伝わる話し方』

アバンセの県民グループ企画支援事業助成金を活用して、サガ・ウーマン・ネット単独主催の初めてのイベントとして「伝わる話し方」というテーマでセミナーを開催しました。講師を務めていただいた元サガテレビアナウンサーの内田信子さんの知名度もあり、30名の定員に短期間で到達し、キャンセル待ちも出るほどの反響をいただきました。



▲実践しているWGメンバー
 佐川急便(株) 浦野氏

参加者の中から5名の方に実際にプレゼンテーションをしていただく実践指導も盛り込んでいたため、アンケートには「とても楽しく学べた。やはり“知っている”と“できる”は違うと感じた。正しい伝え方が判った」「具体的な改善策を聞くことができた」などの意見が寄せられました。



サガ・ウーマン・ネットとは？

女性の活躍推進佐賀県会議から派生した佐賀の女性をつなぐネットワークです。

「まなぶ」「つながる」「かがやく」をキャッチフレーズに、セミナーの開催など、働く女性、働きたい女性をサポートする活動を行っています。

セミナー情報等は「サガ・ウーマン・ネット」のFacebookページをご覧ください。

<https://www.facebook.com/SagaWomensNet/>
 活動のお手伝いをしてくださる方、募集中です♪



サガ・ウーマン・ネット
 (準備中)
 コミュニティ



いいね!

講師：サイボウズ(株) 代表取締役社長 青野慶久氏
女性の大活躍推進セミナー 『チームのことだけ、考えた』

～サイボウズはどのようにして「100人100通り」の働き方ができる会社になったか～』

サイボウズ(株)代表取締役社長 青野慶久さんを講師としてお招きして経営者向け講演会が開催されました。WGメンバーは受付業務を担当しました。

青野社長の著書「チームのことだけ、考えた。～サイボウズはどのようにして『100人100通り』の働き方ができる会社になったか」と同じテーマでご講演いただき、心に響くワードがたくさん出てきました。



- ・ 100人いれば100通りの人事制度があってよい
- ・ 個性が違うことを前提
- ・ 公平性よりも個性を重んじる
- ・ 公平は幸福とは限らない
- ・ 一人一人の望みが叶う
- ・ 石垣を作るように人の個性を活かす
- ・ 幸福度を高めることが経営戦略に



▲受付を担当するWGメンバー

「制度」を整えるだけでなく、「ツール」と「風土」を改善していくサイボウズの働き方改革の考え方は、すべての企業の参考になるものと思いました。

佐賀さいこう表彰

セミナーの前に、佐賀さいこう表彰が行われました。

佐賀さいこう表彰とは、顕著な功績があった佐賀県ゆかりの個人・団体等に対し、その功績を顕彰することを通じて、当該個人・団体等の認知度向上及びイメージアップや、活動のさらなる活性化を図るとともに、県民がそうした個人・団体等の実績や活動を知ることによって佐賀県に誇りを持つことを目的としています。

今回は、佐賀さいこう表彰の一部門である女性活躍推進部門において、J S Rマイクロ九州(株) 代表取締役社長 長野浩一氏、よしこちゃんの畑勤務・モデル 奥園淑子氏の2名が受賞されました。

女性活躍推進部門は、身近な活動を通じて住み良い地域づくりに貢献する女性など日々チャレンジをしている女性、さらに、このような女性を支える人々や団体等を対象としており、日々の活動を顕彰するとともに、女性の活躍を支援し、県内における女性活躍の一層の推進を目指しています。

このように、女性にとって働きやすい職場環境や活躍できる場がもっと増え、キラリと輝く女性が増えていって欲しいと思います。



▲写真左から、奥園淑子氏、山口知事、長野浩一氏

受賞者のご紹介

- J S Rマイクロ九州(株) 代表取締役社長 長野浩一氏



男性社員が3か月また2か月の育児休業を取得し、育児に積極的に参画できる環境を整えるとともに、女性の管理職登用や女性のキャリア形成について社員に働きかけるなど、男性の意識改革および女性活躍を進める企業風土の形成に努めたことが評価されました。

- よしこちゃんの畑勤務・モデル 奥園淑子氏



農家またモデルとして、二足のわらじならぬ「長靴とハイヒール」を履きこなし、男女差なく働くことができる農業の魅力発信に貢献するとともに、モデルの夢も諦めず、両者のバランスをとったライフスタイルを実現させ、女性の新たな生き方のモデルを示したことが評価されました。



気付き

- ・それぞれ違う職種のメンバー同士の意見を聞くことができ、とても有意義な活動だと思います。
- ・より「働きやすい」職場へ、より「働き甲斐」のある職場へと、少しでも県内の企業がより良い方向に進むようにと考え、行動している現在進行形の方々が、佐賀県にこんなにもいらっしやったことにワクワクしました。
- ・WGメンバーの女性パワーを感じました。
- ・WGメンバーが持ち回りでファシリテーターを務めるといった形でしたが、皆さん、工夫されて自己紹介・自社紹介や会議を進行されていたので、スキルアップや良い経験になったのではないかと思います。
- ・異業種交流の意見交換の場があることは、今後の成長に期待できると思います。
- ・職場内で働いているだけでは感じられない価値観や様々な考え方との触れ合いがありました。
- ・WGは県内の色々な事業所の方が参加されているので、女性を中心に人脈が広がりました。
- ・イベントの開催等は仕事でやっているの、そのノウハウがWG活動でも活かされていると思います。
- ・WGメンバーの皆さんは女性が多く、管理職クラスの方もいらっしやったので、女性の比率が少ない弊社とのギャップを感じ、良い刺激を受けました。
- ・社内で一人で考えるよりも「こんな時どうしてる？」と話をすることで貴重な話を聞けたり、元気をもらっています。
- ・当たり前だと思っていたことが、恵まれた環境であったり、逆に改善ポイントになることに気付くことができました。

- ・現実的な対応と捉えた場合、経営者の考えに左右されるところも多くあり、WGのメンバーが意見をもち帰っても、ボトムアップでは意見は反映されず、トップダウンでないと実現できないという限界も感じました。
- ・国をあげて「女性活躍」を推進する割には、女性も男性も働きやすい環境整備が進んでいるわけではないということ、ほかの企業との交流を通して感じました。決して、女性だけの環境を整えればいいわけではなく、男女ともに働きやすい環境が伴わなければ、どちらにもしわ寄せがくるのは明白です。女性活躍だけを考えても、相乗的な効果は薄いと感じました。

抱負

- ・女性の活躍推進とは何かを考えるとともに、それを実現するには、経営者に気付きを与えることができるようにするにはどうしたら良いかを考える組織となるようにしていきたいと考えています。
- ・男性の意見も吸い上げ、上司、経営陣、経営者の意識を変えていくことに注力していくことが大切ではないかと思います。
- ・佐賀県職員の方と民間企業との交流機会に参加させていただいているので、個人や組織の成長はもちろんのこと、その後の佐賀県政策の展開に少しでも貢献し、佐賀の発展、後進の育成と更なる活躍に寄与できる活動となるよう努めていきたいと思っています。
- ・種々の会社の情報を集め、「いいところ」はやり方も含めて1社でも多くの会社に展開して働きやすい環境を広めていきたいです。
- ・今回初めての情報発信（活動報告書公開）を機にWGの活動をもっと積極的にアピールしたいと思います。

女性の活躍推進佐賀県会議

Jump Up Women SAGA (ワーキンググループ)

第5期メンバー(定員15名)を募集します。

《募集概要》

- ・対象者 県内企業・団体で働く管理職又は管理職候補の女性
- ・任期 平成31年4月～平成32年3月
- ・開催頻度 2か月に1回程度開催
(原則偶数月第3金曜日 15:00～17:00)
- ・開催場所 主に佐賀市内
- ・申込先 女性の活躍推進佐賀県会議事務局
(佐賀県男女参画・女性の活躍推進課内)
TEL: 0952-25-7062 FAX: 0952-25-7338
メール: danjo-katsuyaku@pref.saga.lg.jp



※ご応募いただいた方から、業種や地域バランスによりメンバーを選定させていただきます。

第4期ワーキンググループメンバー

- ・九州電力(株) 佐賀支社 成尾 瑞穂
- ・(株)佐賀銀行 野口 美穂
- ・公益財団法人
佐賀県女性と生涯学習財団 杉山 陽子
- ・佐賀県中央企業団体中央会 栗山 美子
- ・(株)佐賀新聞社 福本 真理
- ・(株)佐賀電算センター 吉牟田 康保
- ・佐川急便(株) 佐賀営業所 浦野 里美
- ・JSRマイクロ九州(株) 近藤 みのり
- ・医療法人 静便堂 白石共立病院 長谷川 隆
- ・大和産業(株) 岩瀬 智明
- ・大和ハウス工業(株) 佐賀支店 野田 久美子
- ・(株)戸上電機製作所 末次 真美
- ・(株)ビープラス 岩本 孝次
- ・松尾建設(株) 山田 美乃里
- ・(株)ミズ 空閑 涼子
- ・(株)ミソタ 多久島 沙耶
- ・三井生命保険(株) 佐賀支社 松尾 さとみ
- ・リコージャパン(株) 佐賀支社 田町 幸子

メンバー募集!!